

神楽の聖地に「三鬼」降臨。

神楽クラブ、高校生の神楽甲子園に2年連続出場



令和6年7月20日（土）広島県安芸高田市の神楽門前湯治村神楽ドームで開催された「第13回高校生の神楽甲子園ひろしま安芸高田」に、坂上分校神楽クラブ生徒14人（3年生7人、2年生4人、1年生3人）が出場しました。神楽甲子園は全国で神楽に取り組む高校生たちが一堂に会し、それぞれの地域に伝わる神楽を発表する大会です。坂上分校神楽クラブは、昨年に引き続き2回目の出場となりました。演目は「三鬼」。生徒による楽士の音に合わせて、太夫と7体の鬼が現れると、会場は驚きの声と大きな拍手に包まれました。演目の後半では、太夫と大鬼が観客席で死闘を繰り広げ、その迫力ある闘いに目の肥えた神楽ファンの皆さんも、大いに盛り上がりました。

主役である太夫と大鬼を昨年まで演じてくれた生徒が卒業し、4月からその役を藤本君（太夫役）と浅田君（大鬼役）が務めてくれています。また、1,2年生からも多くの新メンバーが加入。新たな一步を踏み出した坂上分校神楽クラブ、引き続きよろしくお願いします。



3年生スキルアップセミナー開催

坂上分校通信



講師の高橋先生による面接指導のようす



講師の加藤先生による礼法指導のようす

7月18日（木）、ハーモニーみわを会場にスキルアップセミナーを開催しました。このセミナーは、3年生が自身の卒業後の進路希望に合わせ、就職進学試験への準備として、作文（小論文）や面接についての基礎的な知識や技能を身に付けていき、主体的な進路選択能力を高めることを目標にしたものです。生徒たちは進路希望別に、作文・志望理由書の書き方と面接の方法についての講義を受けました。面接練習では、講師の先生を面接官にみたと、実際に個人面接の演習も行われました。広瀬分校の3年生も参加し、生徒たちは緊張した面持ちで、本番さながらの面接練習に真剣に取り組んでいました。

社会を明るくする運動 あいさつ運動

7月12日（金）朝、社会を明るくする運動美和地区推進委員会のみなさんによるあいさつ運動が行われ、坂上分校生徒会の生徒も参加しました。参加した坂上分校生徒会の生徒も気持ちのよいあいさつができた充実した様子でした。



9月の行事予定

- 2日（月）第2学期始業式
- 11日（水）就職試験激励式
- 16日（日）就職選考開始
- 18日（水）生徒会長選挙
- 27日（金）英検